



まちづくり通信 第 106 号

TEL 85-3631
FAX 55-4806

交通対策協議会

交通安全教室

鳥栖北地区の交通安全指導員さんが、保育園や幼稚園で交通安全教室を開催しました。
5月17日(火)に駒鳥幼稚園、19日(木)に小鳩園、31日(火)に虹の子保育園でそれぞれ行い、まだ小さな子どもたちでも自分の身をしっかりと守るため、交通ルールを再確認しました。暑い中、熱心にご指導いただき、ありがとうございました。

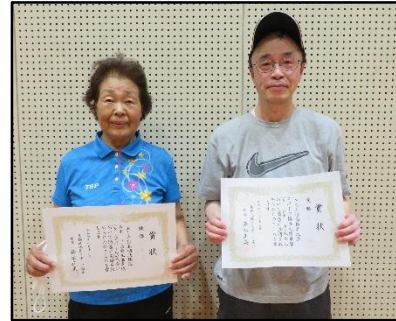


スポーツ協会

卓球大会

6月12日(日)、鳥栖市民体育館において卓球大会が開催され、3町区4チームが参加しました。3年ぶりとなった今回の大会は大いに盛り上がり、参加された皆さんは生き生きと試合に臨まれていました。熱戦を制し優勝したのは中央区Bチームでした。

また、個人(ダブルス)戦の優勝は、森山邦彦さん松嶺映子さんペアでした。皆さん、お疲れ様でした。



スポーツ協会

スポーツ教室

6月20日(月)~24日(金)、鳥栖北小体育館において子どもからご年配の方まで誰でも出来る、「いごてだま」と「カローリング」のスポーツ教室が開催されました。

参加された皆さんはワイワイとゲームを楽しんでおられました。練習の成果を発揮すべく、6月26日(日)にはカローリング大会が開催されましたが、その結果は来月号でお伝えします。



カローリングルール

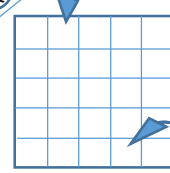
氷上で行うカーリングを手軽にフロア上でします。1チーム3名で、相手チームと交互にポイントゾーンに投球し、得点を競います。



投

いごてだまルール

5×5マスのマットに、お手玉を交互に投げ合い、先にビンゴを作った方が勝ち、というゲーム。



投

長崎街道 第2歩

・田代昌町新町・

爽やか歴史さんぽ



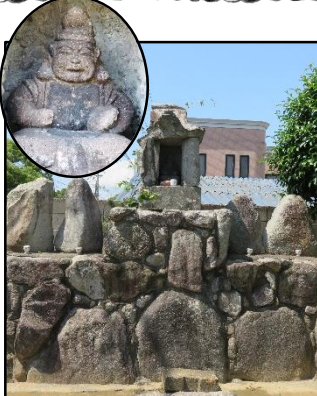
鳥栖北地区まちづくり推進協議会では、10月16日(日)に開催予定の『長崎街道まつり』に合わせて「秋の爽やか北さんぽ」と題し、親子で楽しめるウォークラリーを企画中です。より楽しんでいただけるように、長崎街道の周辺をひと足早く紙面で旅してみましょう！

長崎街道とは江戸時代に長崎と小倉を結んだもので、別名シュガーロードとも呼ばれ、宿場町などがあった場所です。鳥栖地域の田代・轟木宿にもオランダ使節のカピタン(商館長)行列や、任務のため往来する長崎奉行・幕府役人やあるいは商人などが盛んに往来・宿泊していました。



田代昌町の追分石

田代宿の東出入り口にあたり、ここから日田・ひこ山道(現国道500号)が分かります。分岐点には自然石の道標が置かれ、正面には「左こくら・はかた」、右側面には「右ひこ山道」と刻まれています。日本地図を作成した伊能忠敬の『測量日記』には、この追分石を經由して付近一帯の測量を行ったと記されています。明治22年の国道開通に伴い、追分石は東脇に移設されます。



昌町エビス

「明治5年(1872)2月古賀與左衛門」の文字が刻まれており、古賀家移転後、現在地(農協敷地内)に移され、今は近隣の隣保班によって祀られています。



伝・代官所通用門

もともと代官所があった場所の通用門を現在地(津田家=京屋の分家・櫛蠟業)に移築されたとされます。



田代昌町の道祖神社

道祖神社には金毘羅宮・道祖神(猿田彦大明神)・薬師如来(瑠璃光)の3体の神仏が祭られています。金毘羅宮は商業神、道祖神は境界鎮護と旅行く人の守護神、薬師如来は現世での苦しみを取り除いて安泰を司るとされる仏様です。江戸時代初め頃、長崎街道の整備に伴い安置にふさわしい田代昌町の現在地に移設されたようです。



田代八坂神社

戦国時代の領主・筑紫氏が勧請した神社で、江戸期には疫病、病害虫、風水害を防除する神として信仰されました。また、本殿の東側には五社堂(山王神社・松尾神社・天満神社・大国主命・秋葉神社)から分祀してきた神様が一つのお堂の中に祀られています。

五社堂の隣りには、大きな3段の鏡餅にねずみが乗った珍しい大黒様の石造物もあります。



今回はココ！

次回は
田代大官町・外町
です